



つかぐちふくせいえん

塚口福成園



第22回ふれあいカーニバル

あさひえんじゆうたくふくしきょうかい | つかぐちふくせいえん | きょうさい
旭園住宅福祉協会と塚口福成園の共催

第22回 ふれあいカーニバルが今年も旭園住宅福祉協会の地域と共催で開催できたことに感謝しております。ふれあいカーニバルは子供からお年寄りの方まで対象者を限定することなく、様々な方に楽しみながら交流していただくことを目的としております。そして、開催するにあたり、企画は事業所と地域が中心となり、実行するために多くの各支援団体・学校関係・企業・ボランティアと力を合わせることで成り立っています。ふれあいカーニバルを通して、また地域共生社会の実現に一步近づいたように感じます。当日は台風21号の影響で雨天となりましたが会場はにぎやかなカーニバルとなりました。



たちばな祭り

10月29日(日)に「たちばな祭り」にかご引きの模擬店を出店しました。たちばな祭りは、立花地区の地域振興や近隣地域との交流を目的とした地域参加型のお祭りです。今年より場所が変更になり今年度は立花西小学校での開催となりましたが、変わらずたくさんの方に来ていただきました。遊びを通して地域の方との交流を深めることができた1日となりました。



交通安全教室

9月28日(木)に生活介護事業、就労継続支援事業B型のプログラム活動として尼崎北警察署、市の交通安全課の方に来ていただいて、交通安全教室を開催しました。交通ルールやマナーを守る実体験の他、身の回りに潜む危険性や交通安全意識を高める講話などを受け、より一層、交通安全を意識する機会となりました。これからも交通安全を心がけていきましょう。



第2回 杭瀬ふれあい祭り 11月5日(日) 開催

みなみくいせしゃかいふくしきょうかい ちゅうごしゃかいふくしきょうかい くいせ ふくせいえん きょうさい
南杭瀬社会福祉協会・中後社会福祉協会・杭瀬福成園・あいあい共催

川西会長より



第2回杭瀬ふれあい祭が事故もなく無事に終了いたしましたことは、ひとえにみなさま方のご協力の賜物だと心より感謝申し上げます。会館でのお茶席、餅つき、公園ではパッケンボール、おでん販売、そして南杭瀬保育所の園庭をお借りして、会場の設営、販売コーナー、ゲームコーナーと楽しく時を過ごすことができました。地域のみなさま、関係者のみなさま本当にありがとうございました。来年も頑張るぞ!!

坂元会長より



地域の代表としてご挨拶申し上げます。秋晴の快晴に恵まれ最高のお祭日和でした。昨年の杭瀬ふれあい祭と違って、今年は南杭瀬保育所の園庭をイベント会場に使用させていただき、また浦風小学校でテントをお借りして各ブースに使用するなどして開放感を味わうことができました。お祭の締めの大抽選会で最後に盛り上がり第2回杭瀬ふれあい祭が無事に幕を下ろすことができました。次回のお祭では昔懐かしい遊びを取り入れたいと思っております。1年先がまた楽しみです。最後になりますが、ご来賓のみなさま、そして家族会のみなさま方のご来場を賜り感謝申し上げます。地域と事業所が一丸となって相補協力し合い、強い絆を深めるように頑張りますので今後ともよろしくお願いたします。

ぎょうじたんとう 行事担当より

11月5日(日)に、南杭瀬社会福祉協会・中後社会福祉協会・杭瀬福成園・あいあいの共催で「第2回杭瀬ふれあい祭」を開催しました。今回の開催場所は杭瀬福成園・あいあいだけでなく南杭瀬保育所園庭や中後福祉会館、中深公園も使用させていただき、ワンフロアでの開催となり、昨年度とはまた違った雰囲気でおこなうことができました。当日は、本当にたくさんの方にご来場いただき、みんなで楽しい時間を共有することができました。このお祭は、ボランティア、地域の方々、協賛いただいた企業、利用者、ご家族などたくさんのご協力を得て開催できました。ここであらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。

もよおし

ゲームコーナーでは、くじ引き、スーパーボールすくい、輪投げ、パターゴルフなどを用意しました。子供たちや利用者がゲームを楽しみ、景品を獲得して笑顔がいっぱいでした。ステージでは、開会式のファンファーレに始まり、フィナーレは豪華賞品を用意しての抽選会、会場もドキドキ大盛況でした。またお茶席では、多くの方がお茶とお茶菓子をおいしく召し上がっておられ、興味を持ってくださいました。最後になりましたが、お祭にご参加、ご協力いただいたみなさまありがとうございました。



たべもの

今年はチキンナゲット、フライドポテト、肉うどん、カツカレー、ジュース・コーヒー、地域からつきたての餅やこの時期には嬉しい温かいおでんと盛りだくさんのメニューを用意しました。来場者の方からは、「おいしかった」「また来たい」と嬉しいお言葉をいただきました。おいしそうに食べてくださっているのを見て、スタッフもパワーをいただき感謝の気持ちでいっぱいです。ご来場いただき本当にありがとうございました。



はんばい

品揃え豊富で大盛況だった昨年に引き続き、今年もフリーマーケットをおこないました。多くの方々より寄付で商品をおいただいたおかげで、昨年に負けない盛況ぶりでお目当ての商品や思いがけず出会った商品を手にお客様の笑顔が印象的でした。また、活動として取り組み製作しているクッキーやさをり織、染物などの製品を展示販売しました。とくに人気のクッキー各種は、たくさんのお客様に購入していただきました。日頃の利用者の取り組みを紹介できる機会にもなりました。



サポートセンターまつば



オープン!! まつば祭 開催



担当より

11月19日(日)サポートセンターまつばにて「オープン!!まつば祭」を開催いたしました。開始と同時に多くの方に来場いただき、ステージ始め各コーナーは大変な賑わいとなりました。今年も地域の多くの方にご協力いただき、大盛況のうちに終わることができました。ご協力、ご来場いただいたみなさま、ありがとうございました。

ステージ

県立尼崎高等学校吹奏楽部のファンファーレで幕を開けたステージは、午前中、開会式に続いて吹奏楽演奏、西長洲太鼓保存会の和太鼓演奏が華やかに繰り上げられました。午後には運動体験、まつば家族会による歌と演奏、抽選会、まつばバンドの演奏と盛りだくさんの内容で、来場の方のみなさまの参加もいただき大いに盛り上がりしました。



体験・展示コーナー

製品作り体験コーナーでは、まつばの自主製品作りになみなさま熱心に取り組まれています。運動体験コーナーでは、エアロバイクなどの運動器具や、ボールプールに次々とチャレンジされる方々で大変賑わいました。また、展示コーナーでは、見える化専門性や事業紹介のパネルなどを熱心に見られる方が多くいらっしゃいました。



飲食・製品販売

飲食メニューは昨年よりも種類を増やし、カレーライスやうどん、ベビーカステラ、ドリンクに、地域で営業されている定食屋「さんおーら」さんのコロッケを加え、バラエティー豊かなメニューとなりました。フードコートや休憩スペースは美味しい笑顔であふれていました。また、自主製品の販売コーナーではまつば自慢の製品を多くの方にお買い求めいただきました。

食事支援を学びに行ってきました

地域で高齢者支援に力注がれている、社会福祉法人平成会の特別養護老人ホーム西長洲荘さんに高齢者の食事支援の見学に行きました。食べやすい食事形態の工夫や、車いすの方への対応、食器等の配慮など様々な工夫をされていました。中でも専門職を交え定期的におこなっている「栄養カンファレンス」は、食事に特化した会議として効果が高いと感じました。見学で学んだ内容を活かし、今後もまつばでの専門性を高めていきます。



グループホームの休日

第2回目【ほくほく】【なんなん】編

ほくほくの休日は自宅帰省、お一人で外出、ヘルパーと外出、ホームでゆっくりするなど様々です。写真はヘルパーと三田の博物館へ遊びに行かれた一面です。食後は大好きなケーキも召し上がり、休日を楽しまれました。



なんなんでは外出される方もいれば、ホームでゆっくりされる方もおられます。大好きなタカラジェンヌについてスタッフと語り、時にはスタッフも知らない楽しいお話を聞かせていただきます。写真は就寝前にスタッフとのコミュニケーションを楽しまれている一面です。



編集後記

冬一番の寒さになってきた今日この頃です。12月号では各事業所のお祭りの様子などを、ご報告させていただきました。次号は、今年度最後となります3月号です。次号をお配りできる頃には春らしい季節に近付

しょうがいしゃしゅうろうしえんじぎょう 障害者就労支援事業

平成28年度の尼崎市立総合老人福祉センターの清掃訓練の実績は計16名。
※訓練後の状況（平成29年9月1日現在）

一般企業へ就職	7名
就労継続A型に就職	1名
所属事業所等に戻り継続訓練	5名
その他	3名

清掃訓練を受けて、一般企業の清掃業務に就職された方のご意見をインタビューしました。

訓練を通じて清掃業に就職された方のコメント



・清掃道具の使い方も、周りの安全を確保して掃除するということを学びました。
・挨拶の指導もしてくれたので、今の会社でも活かしています。

Aさん
(発達障害)



・広い集会室の掃除を訓練でしていただいたので、会社の食堂の掃除はしんどくないです。
・トイレ掃除の道具セットを会社でも訓練の時と同じ物を採用してくれたので、助かっています。

Bさん
(知的障害)

※訓練生を随時募集しています。
清掃訓練に興味のある方は
みのりまでご連絡ください。

いてウキウキできるような記事をお届けできればと思っ
すので、お楽しみにしてい
ださい。



広報誌は、年4回（季刊）で、
次号は3月発行予定です。